

営繕積算システム RIBC2 の主な変更点 (Ver.7.20 から Ver.7.30)

【内訳書作成システム】

1) 「標準単価ファイル自動検索」機能

これまで、公共機関と設計・積算事務所等との間で内訳書ファイルのやり取りを行う場合、標準単価ファイルの設定を、毎回手動で変更設定する必要がありました。

この度、この作業を軽減するために、「標準単価ファイル自動検索」機能を追加しました。

A 市(公共機関)

【オプション】メニュー → [システム設定]例

標準単価ファイル自動検索

下記の順番でフォルダを検索しました。

- ① 内訳書ファイルが参照している標準単価ファイルの保存場所: 開いている内訳書ファイルに設定されている標準単価ファイルの保存先フォルダ
- ② 開いている内訳書ファイルと同じ場所: C:\RIBCDATA
- ③ 標準単価ファイル(歩掛りファイル)の保存場所: C:\RIBCDATA\A市 (サブフォルダも含む)
- ④ 既定のファイルの保存場所: C:\RIBCDATA

・ファイルが見つからない場合: 開いている内訳書ファイルに設定されている標準単価ファイルの保存先フォルダ

・ファイルを手動で変更した場合: [変更]ボタンを押して標準単価ファイルを設定

No	標準単価ファイル名	検索後の保存場所	検索後の保存場所	変更
1	標準単価サンプル (建築) .fxb	c:\RIBCdata\RIBC2\事務所	C:\RIBCDATA\R	変更
2	標準単価サンプル (電気) .fxb	c:\RIBCdata\RIBC2\事務所	C:\RIBCDATA\R	変更
3	標準単価サンプル (機械) .fxb	c:\RIBCdata\RIBC2\事務所	C:\RIBCDATA\R	変更

システム設定

既定のファイルの場所(E): C:\RIBCDATA

標準単価ファイル(歩掛りファイル)の保存場所(I): C:\RIBCDATA\A市

OK キャンセル

B 事務所(設計・積算事務所)

【オプション】メニュー → [システム設定]例

標準単価ファイル自動検索

既定のファイルの場所(E): (未設定)

標準単価ファイル(歩掛りファイル)の保存場所(I): (未設定)

No	標準単価ファイル名	検索後の保存場所	検索後の保存場所	変更
1	標準単価サンプル (建築) .fxb	C:\RIBCdata\RIBC2\事務所	C:\RIBCdata\RIBC2\事務所	変更
2	標準単価サンプル (電気) .fxb	C:\RIBCdata\RIBC2\事務所	C:\RIBCdata\RIBC2\事務所	変更
3	標準単価サンプル (機械) .fxb	C:\RIBCdata\RIBC2\事務所	C:\RIBCdata\RIBC2\事務所	変更

システム設定

既定のファイルの場所(E): (未設定)

標準単価ファイル(歩掛りファイル)の保存場所(I): (未設定)

OK キャンセル

※ 「標準単価ファイル自動検索」画面は、内訳書ファイルを[開く]または[単価表行の単価を一括で入れ替え]をおこなう際に、標準単価ファイル名と保存先フォルダ名が赤字の状態の時に表示されます。

【注】内訳書ファイルを[開く]際に、標準単価ファイル名と保存先フォルダ名が赤字の状態の時には、[単価表行の単価を一括で入れ替え]画面の代わりに「標準単価ファイル自動検索」画面が表示されます。

2) 同じ「標準単価ファイル名」は複数設定できない。

手動で標準単価ファイルの変更設定をおこなう際に、間違っって元の設定と異なる順番で標準単価ファイルの設定をおこなうと、細目別内訳書等に登録済みの単価表行の標準単価ファイルの参照先がズレてしまい、「単価表行の単価を一括入替え」が正しくおこなわれない等の事象がありました。

この事象を防止するために、同じ「標準単価ファイル名」は複数設定できないようにしました。

【注】保存先フォルダが異なっても、同じ名前の標準単価ファイルが設定済みの場合は設定不可>

A 市(公共機関)

B 事務所(設計・積算事務所)

間違っった順番の設定例

No	A 市(公共機関)	B 事務所(設計・積算事務所)
1	標準単価サンプル (建築) .fkfb	標準単価サンプル (電気) .fkfb
2	標準単価サンプル (電気) .fkfb	標準単価サンプル (機械) .fkfb
3	標準単価サンプル (機械) .fkfb	標準単価サンプル (建築) .fkfb

正しい順番の設定例

No	A 市(公共機関)	B 事務所(設計・積算事務所)
1	標準単価サンプル (建築) .fkfb	標準単価サンプル (建築) .fkfb
2	標準単価サンプル (電気) .fkfb	標準単価サンプル (電気) .fkfb
3	標準単価サンプル (機械) .fkfb	標準単価サンプル (機械) .fkfb

3) 同じ「標準単価ファイル名」が複数設定されている状態では「単価表行の単価を一括で入れ替え」は実行できない。

同じ「標準単価ファイル名」が複数設定されている状態で「単価表行の単価を一括で入れ替え」をおこなうと、単価の「歩掛りの出典根拠」が消えてしまう事象がありました。

この事象を防止するために、同じ「標準単価ファイル名」が複数設定されている状態では「単価表行の単価を一括で入れ替え」は実行できないようにしました。

標準単価ファイルの保存場所(E): (未設定)

No	状態	備考表示	タイトル	標準単価ファイル名	保存先フォルダ名	変更	削除
1	x		平成〇〇年度〇〇月単価	標準単価サンプル (建築) .fcb	C:\RIBCDATA\A市	変更	削除
2	x		平成〇〇年度〇〇月単価	標準単価サンプル (電気) .fcb	C:\RIBCDATA\A市	変更	削除
3	x		平成〇〇年度〇〇月単価	標準単価サンプル (機械) .fcb	C:\RIBCDATA\A市	変更	削除
4	o		平成〇〇年度〇〇月単価	標準単価サンプル (建築) .fcb	C:\RIBCDATA\B社事務所	変更	削除

実行(E) キャンセル(S)

RIBC2 内訳書作成システム

標準単価ファイルが正しく設定されていないため、実行できません。

OK

【同じ「標準単価ファイル」を1つにまとめ場合(例: No4 の[削除]ボタンを押して、No1に置換)】

標準単価ファイルの保存場所(E): (未設定)

No	状態	備考表示	タイトル	標準単価ファイル名	保存先フォルダ名	変更	削除
1	x		平成〇〇年度〇〇月単価	標準単価サンプル (建築) .fcb	C:\RIBCDATA\A市	変更	削除
2	x		平成〇〇年度〇〇月単価	標準単価サンプル (電気) .fcb	C:\RIBCDATA\A市	変更	削除
3	x		平成〇〇年度〇〇月単価	標準単価サンプル (機械) .fcb	C:\RIBCDATA\A市	変更	削除
4	o		平成〇〇年度〇〇月単価	標準単価サンプル (建築) .fcb	C:\RIBCDATA\B社事務所	変更	削除

標準単価ファイルの削除

削除する標準単価ファイルから登録された単価の削除後の状態を選択してください

No	状態	備考表示	標準単価ファイル名	保存先フォルダ名
1	x		標準単価サンプル (建築) .fcb	C:\RIBCDATA\A市
2	x		標準単価サンプル (電気) .fcb	C:\RIBCDATA\A市
3	x		標準単価サンプル (機械) .fcb	C:\RIBCDATA\A市

OK キャンセル(S)

実行(E) キャンセル(S)